

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無斷転載禁止》

レジメン番号： GAST-137

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
胃がん (HER2陽性)	T-DXd (Trastuzumab Deruxtecan)	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	N Engl J Med 382: 2419-2430, 2020

＜注意事項/備考＞

- ✓ 【注意】間質性肺疾患の発現頻度が、日本人で高く（23.3%）、また明確な好発時期もはっきりしない → 治療期間を通じて注意が必要
 - ✓ T-DXd：通常投与量6.4mg/kg、減量目安6.4mg/kg→5.4mg/kg→4.4mg/kg→投与中止
 - ✓ T-DXd：0.2または0.22 μmのインラインフィルターを用いて投与
 - ✓ T-DXd：1Vあたり注射用水5mLで溶解後、%ブドウ糖液に希釈（生理食塩液との混合不可）
 - ✓ 心障害：投与中は心エコー等を用いて心機能評価を

✓ 悪心の発現率が比較的高く、必要に応じて、NK-1受容体阻害薬の追加を検討